Proprietario-Director
José S. Onaga

NIPPON SHIMBUN

11 de Janeiro de 1933
N 51

新來同胞に對する 衛生指導

去る九日らぶらた丸で千人近く、十一日あふりか丸で千二百人以上の同胞が來伯し、月末にも亦千入位來る豫定で居る。誠に盛んなりと云ふべしだ。

世界到る所で入國禁止を食つて居る日本を歡迎(?)して呉れる國は今の所ブラジルだけである。吾人は此の点伯國政府及國民に感謝する。

さて日本では此唯一つの移民歡迎國へ今の内出かだけ送りつけておかなければならぬと云ふので、官民一致でブラジル宣傳をやり渡航船賃の外に支度金まで補助してブラジル移住を奬勵し、近頃又中央自動車を負担し、往診して貰ふやうになつて居るから、一寸考へると醫療点は行届いて居るやうに思はれるが、悲しいかな新來者では言葉が解らず、通譯としても烟のポルトガスはペラ〳〵やつてのけて、醫師への通譯となると大抵の者はまごつく、その上契約醫なるものは、昔の日本の小學校々醫と同樣甚だたよりない。

同胞が此の國に殖ゑる事は今迄お互によく知らなかつた事だらどうした事か。そして両者まで出る。醫師は馬の上からの監督官たる總領事も、同胞を連れて來て耕地へ就働せしめる海興も、今日迄これを默認してゐるのは餘りに無責任である。

教育問題は暫く措く、衛生問題は一日もゆるがせにすべからざるものであり、殊に氣候風土が異り、衣食住が甚しく相違せる國に來た者に對しては、到着其日から衛生上の指導をなすべきである。

吾人の調査によれば、新來同胞の多數が最初に感動する處の珈琲園、即ちファゼンダでは彼等は入耕する日から契約醫に對し、一家族三ミル乃至六ミルづゝ支拂ひ、一週一回の巡回診療を受けるとか、又は巡回なしに病氣の時だけ自動車を負担し、往診して貰ふやうになつて居るから、一寸考へると醫療点は行届いて居るやうに思はれるが、悲しいかな新來者では言葉が解らず、通譯としても烟のポルトガスはペラ〳〵やつてのけて行けば、ツイ先年迄至難とされて居た、年三萬の移民輸送も今年あたり、實現されるであらう。誠に結構な事である。

同胞が此の國に殖ゑる事は今迄お互によく知らなかつた事前迄は吾々が稱して馬上し彼我國情が漸次判るやうになり、國交の親善は一層緊密になることであらうし、僅か許りでも日本品の伯國輸出が增加することは、母國の産業發展に貢することにもならう。大に出すべし、來るべしだ。

翻つて此等新來者に對し我が駐在官憲及誘入者たる海興やブラ拓乃至は教育衛生機關たる父兄會や同仁會が、果一どれ丈けの誘掖指導をやつてゐるかを考へる時、吾人は餘りにその無關心に驚かざるを得ない。

父兄會も同仁會も鼻糞程の補助金でやつてゐるのであまり多くを望むのは無理かも知れないが、同仁會は來月を以て滿九年、父兄會は其の前身たる教育會から數へれば之亦七年の歴史を持つてゐる。其の間に、前者は四十萬圓、後者は會計報告が公表されてゐないからどれだけの補助金が下附されたか知らないが、恐らく同仁會以上に使つてゐるだらう。そして両者共所謂成功者又はそれに近い人達の集團地にのみ全力を注ぎ、新來者に對しては何等施すことなきほどうした事か。そして両者まで出る。醫師は馬の上からの監督官たる總領事も、同胞を連れて來て耕地へ就働せしめる海興も、今日迄これを默認してゐるのは餘りに無責任である。

教育問題は暫く措く、衛生問題は一日もゆるがせにすべからざるものであり、殊に氣候風土が異り、衣食住が甚しく相違せる國に來た者に對しては、到着其日から衛生上の指導をなすべきである。

吾人の調査によれば、新來同胞の多數が最初に感動する處の珈琲園、即ちファゼンダでは彼等は入耕する日から契約醫に對し、一家族三ミル乃至六ミルづゝ支拂ひ、一週一回の巡回診療を受けるとか、又は巡回なしに病氣の時だけ自動車を負担し、往診して貰ふやうになつて居るから、一寸考へると醫療点は行届いて居るやうに思はれるが、悲しいかな新來者では言葉が解らず、通譯としても烟のポルトガスはペラ〳〵やつてのけて行けば、ツイ先年迄至難とされて居た、年三萬の移民輸送も今年あたり、實現されるであらう。誠に結構な事である。

同胞が此の國に殖ゑる事は今迄お互によく知らなかつた事前迄は吾々が稱して馬上し彼我國情が漸次判るやうになり、國交の親善は一層緊密になることであらうし、僅か許りでも日本品の伯國輸出が增加することは、母國の産業發展に貢することにもならう。大に出すべし、來るべしだ。

翻つて此等新來者に對し我が駐在官憲及誘入者たる海興やブラ拓乃至は教育衛生機關たる父兄會や同仁會が、果一どれ丈けの誘掖指導をやつてゐるかを考へる時、吾人は餘りにその無關心に驚かざるを得ない。

父兄會も同仁會も鼻糞程の補助金でやつてゐるのであまり多くを望むのは無理かも知れないが、同仁會は來月を以て滿九年、父兄會は其の前身たる教育會から數へれば之亦七年の歴史を持つてゐる。其の間に、前者は四十萬圓、後者は會計報告が公表されてゐないからどれだけの補助金が下附されたか知らないが、恐らく同仁會以上に使つてゐるだらう。そして両者共所謂成功者又はそれに近い人達の集團地にのみ全力を注ぎ、新來者に對しては何等施すことなき

サントス・ジユキアのバナナ、界

サントス　黒瀬　泰

革命産出力を損ず

滿三ケ月間、もう濟むべく畑に放置して腐らしてしまつた筈、親株が餘分の養分を吸收して子株の成長を非常に遲らしめ、且つ十月、十一月になつて一齊に切り出したので十二月から三十三年の五月迄は子株の成長が遲れたり、枯れたりして子株の成長を非常に遲らしめ、且つ十月、十一月になつて一齊に切り出したので十二月から三十三年の五月迄は子株の成長が遲

愈々開かれた第六十四議會

▲政治季節に入つた日本▼

【十二月廿六日】第六十四通常議會開院式が擧行せられ同日天皇陛下には陸軍樣式御正裝を召され 第二公式鹵簿にて午前十時卅五分宮城御出門 同四十五分貴族院着御 德川議長の御先導で便殿に入御 御先着の各皇族方に御對面 首相以下閣僚 樞府正副議長 顧問官 兩院正副議長に拜謁を仰付られ 正十一時諸員最敬禮裡に式場に親臨 優渥なる勅語を賜はり 直ちに御退場十一時十五分貴院御出門還幸遊ばされた

鐵道豫算をめぐる政友會の策謀

財政問題の法案は今議會で重要問題の一として政府 政黨各々攻防の策戰に秘策を巡らしてゐるが 俄然政府側が誤魔化してゐた特別會計豫算に重大問題勃發し 豫算法案の前途に尠なからぬ暗影を投ずるに至り當局は狼狽してゐる 衆議院に絕對多數を擁し協賛の鍵を握る政友會は 鐵道豫算に對して甚だしく不滿を懷き 鐵道豫算握潰しの策動が進展し既に二百名の署名を得てゐると傳へられてゐる 萬一鐵道會計の不成立に終るが如き事あれば他の特別會計全體も不成立の憂れあり かくては一般會計豫算の施行上にも重大影響を及すので政府は其成行を重大視し各特別會計豫算の協賛手續に就て愼重考慮を巡らしてゐる

各地支部の態度强硬

政友會の鐵道豫算反對は各地支部の强硬態度により益々前途困難で 十二月二十五日反對決議をなした岡本 中野外四名は三土の既定計畫變更に反對するものであつて個々の線に就いてかれこれ云ふに非らず と善處を幹部に促したに對し 幹事長は自分もよく考へて幹部とも相談して態度を決めたい 諸君も感情に走らず 飽迄國家的態度に出られたいと述べて別れた

柴田翰長 鐵相と會見

政友會の不滿は相當强硬なるものあるに鑑み 政府とも事態を憂慮し 柴田幹長は廿六日議會散會後三土と會見し 政友會内の事情を總取すると

皇太后陛下 癩患者御慰安の御歌を賜はる

皇太后陛下には不幸なる癩病患者絕滅の御思召を以て先に御内ど金廿四万八千圓を十ケ年繼續で全國私設癩療養所に御下賜あらせられたが、陛下には常々その救療事業に御心を寄せられ、去る十一月十日大宮御所に於ける月次御歌會にも「癩患者を慰めて」の御題を賜はり、親しく御詠草を賜はつたが宮内省ではこの厚き御心に感懷これを齊藤首相、山本内相以下關係者に傳へるため御下賜方を願ひ出で、其後御許しを得たので一木宮相は十二月二十四日午前九時これを傳達したが右御歌は全國々立、公立、私立癩療養所、研究所等廿三ケ所を初め各地方長官等に頒ちたまはる由

皇太后陛下御歌

徒然の友となりても慰めよ
行く事難き我れに代はりて

秩父宮妃殿下

逢ふ春を待ちて樂しく過ぐさなむ
憂きことのみの世にしあらねば

高松宮妃殿下

限りなき慈の光身に受けて
ながく樂しき世を送らなむ

東京市會 疑獄事件の判決

東京市空前の大疑獄として豫審市會を解散せしむるに至つた板舟 京城電市内乘入 市會バス購入 江東市場使用料に關する いわゆる市會疑獄 兩事件の巨頭三木 中島兩代議士等三十名に係る控訴事件は 昨年七月一日より東京控訴院刑事三部 吉田判長 岩淵檢事係で前後七十回に亘つて公判が開かれたが 十二月二十日東京控訴院刑事三號大法廷で左の如く判決言渡しがあつた

懲役三ケ月 三木武吉 懲役五ケ月追徵金四千圓 中島守利 懲役二ケ月二ケ年執行猶予 正木松太郎 無罪 小俣政一

宇佐美前知事の滿洲入り

前東京府知事 内務省資源局長宇佐美勝夫は今般滿洲國最高顧問に就任する事に決す

滿洲問題に對する言論機關の宣言

東京 大阪新聞通信社及び地方新聞社は十二月十九日對聯盟態度に就き左の如き共同宣言を發した

滿洲國の政局安定は極東平和を維持する絕對の條件である 而して滿洲國の獨立と共に健全なる發達は同地域を安定せしむる唯一最善の道である 東洋平和の增進を自己の崇高なる使命と信じ 必ず其處に最大の利害關係を有する日本が 國民を擧げて滿洲國を支援するの決意をなした事は誠に理の當然と言はねばならぬ 夫れ日本のみならず 眞に世界の平和を希望する文明諸國は嘗しく滿洲國を承認し且つ其の成長に協力するの義務ありと言ふも過言ではないのである 然るに國際聯盟の小國中には今尙ほ滿洲國の建國に關する研究を欠き 從つて東洋平和の隨一の方法を認識しないものがある 我々は斯る國の理解を完からしめん事を我が當局者に要望すると共に苟も滿洲國の嚴然たる存在を危くするが如き解決案は假令如何なる事情如何なる背景に於て提議されるを問はず斷乎として受諾すべきものに非らざる事を日本言論機關の名に於て玆にめい確に聲明するものである

上田市立飛行場 陸軍に献納

北國唯一の市立飛行場を有する信州上田市では 同飛行場を陸軍省に献納することになり 成澤市長は所澤飛行學校を訪問 陸軍航空部に受納あつ旋方を陳述中であつたが 十二月廿七日正式に陸軍飛行場として受納される事に決定した 同飛行場は昨年十月開設されたもので 延長六百米 幅員二百米 工費十万餘圓の大格納庫を有し 關東地方から信州 上田市 高崎 且つ同地方は氣象狀態に變化多く不時着陸場としてその價値大で山岳地帶飛行演習に好適である

陸海軍將校夫人の献金

陸相 海相夫人初め全國陸海軍夫人一萬二千を以て組織し監 堀内定 し内定してゐるが 處黑田大藏次官 柴田翰長が 日午後一時三十五分逝去した 享年六十七歳

選勅議員補充

勅選議員は現在四名の缺員があり 人選の結果 四名中二名を補充する方針で 目下の 海 處黑田大藏次官 柴田翰長が 日午後一時三十五分逝去した 享年六十七歳

山之内一次氏逝去

貴族院議員山之内一次氏は病氣鉄道病院に於て療養中の處 糖尿病を併發十二月廿一日午後一時三十五分逝去した 享年六十七歳

欧米の專門家を集める 經濟研究所

【十二月廿九日】

中島飛行機製作所長 政友會の中島和久牛氏は 經濟國難の日本に確固たる信念を與へ たいと云ふ國家的感念から私財二十五萬圓を投じて 國家經濟研究所を創設し 十二月一日から既に日比谷市政會館に事務所を置いて調査を開始したが 同所では第一回計畫として統制經濟 計畫經濟に關する研究をなす事となり 獨乙 伊太利 米國等から一流の經濟學者を招聘すべく 獨乙は伯林の永井商務官の手を通じ人選中であるが 米國はフーバー大統領が米春退任の後に長期旅行を計畫してゐるのを利用して 我國に歡迎したいと云ふことになり 近く適當な方法で交渉を進める事になつた フーバーは少壯時代には鑛山技師として來朝した事があり この機會に再び來朝 日清 支那各地を巡遊し 相互に隔意なき意見の交換を行ふ事は聯盟其他國際場裡に貢獻する處大なる處から この計畫は財界 官民各方面から多大の期待をかけられてゐる

冬の華

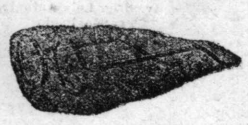
深川富川町の慘事

十二月廿三日午前一時十分東京市深川區富川町 朝鮮人團体經營の大富市場二階から發火し 同建物の外卅二戸を燒き 二時半鎭火したが 市場の二三階アパートに居住の日鮮人五四世帶二百七十名は逃げ場を失ひ 燒死者二十二名 重輕傷十八名 行衛不明卅二名を出した

糸魚川(新潟)大火

十二月二十一日午前一時半頃 新潟縣糸魚川町横町より發火 忽ち 横町 大町 田中町 七軒

ねーがーめ



OCULOS "NUWAY"

Para durabilidade e conforto, os melhores do mundo! — Importo oculos especiaes para japonês Peça a JOAQUIM GOMES que lhe remeta gratis o modo pratico para graduar a sua vista. Para o interior, porte gratis. — CASA GOMES — Praça da Sé, 58-A S. PAULO

(在庫品豊富)

葡語通信教授

發行趣旨

伯國に在住する若き同胞が伯國語を學び度き熱心なる希望と必要とを痛感してゐるに反して、其機會の乏しきことは遺憾であります本講義録は此切なる要求を滿す爲に生れました同胞教師の方々が伯國語を學ばれる事は、當國教育令の折衝上にも極めて必要であります。本講義録の生れた理由は此處にもあります

内容

現在多數の當國小學校教科書中最も評判良き現サンパウロ州立師範學校長プロエンサ氏の著に係る、初等讀本合冊及び文法初歩より中等學校程度迄を三ケ年間に獨習し得る最良の講義録たらしめんことを期し一九三三年より開始致します。

一九三三年 カルチーリヤ・インテルメディアリヤ
一九三四年 讀本 卷の一及び文法
一九三五年 讀本 卷の二全卷の三及び文法
讀本 卷の三葡語文著作法並びにインノセンシヤ(豫定)
全三十卷(一月七月休刊)

本講義録は内容の点に於て葡語教育に堪能なるサンパウロ學院教師木下正夫氏に托して斯界に於ける完璧たらん事を期して居ります。

費用

一ケ年(十卷分) 實費前金拂 金二十七ミル也
右の外初年度は次の教科書を要す (本會で取次ぐ)
カルチーリヤ インテルメディアリア 二ミル五百
讀本 卷の一 三ミル
本講義録の照會及び送金は左の名宛切取り貼附ありたし。送金はコンペロールに依る事

MASSAO KINOSHITA
Caixa Postal, 3651
RUA SÃO JOAQUIM N. 67
S. PAULO

聖市父兄會葡語通信部 木下正夫宛

和洋御料理 ホテル ニコニコ亭 パウリスタ線 マリリヤ 岡田太田商店すぢ向ひ

家傳名きゆう ◉婦人病◉神經痛◉リウマチス◉カツケ◉其他慢性諸病特に婦人病に卓効あり リンス市ビラ アメリコ入口(下矢鐵工所の前通り下る) 灸師 村井ときわ

町濱町 等目抜の場所を燒きつくし午前九時半に至り鎭火した 停車場も燒失のため上下列車一時不通となつたが十時から開通した 全燒戸數五百戸

シシリオ大公 赤衛軍に宣言

前露國皇族シシリオ大公は赤衛軍に對して宣言を發したそれによれば「現ロシアの爲政者は益々人民をして悲慘な境遇に陥らしめ 非國家的無力なる政府が主權を掌握してゐるうちは現下のロシアの狀態が良くなる希望は全くあり得ず」とし更に「赤衛軍こそは共產黨の蔓延獨政から救ひ得る殘された唯一つの希望であり 力である」と叫んでゐる

日本金買ひます 聖市コンデ街七 大久保

聖市ヂレイタ街七番三階 公證 飜譯人 杉山英雄 Caixa 2975

飜譯と法律事務 辯護士 カルロスデモラエスアンドラーデ 辯護士 ジョアキンシルバートラ

ホテル うしほ 前田吉太郎 サンパウロ

HOTEL SANTOS
R. 7 de Setembro 132, SANTOS
Caixa Postal 923 Tel. 1790

農産物委托販賣 ホテル・サントス 館主 吉廣義助 サントス港へ メルカードへ 一番近い セッチデセンプロ街一三二 電話セントラル一七九〇番 郵函九二三番

ドトール 武田義信 假診療所 サントス アベニーダ・アントニコスタ一六 電話一四〇三 (診察時間午後)

御料理 富田家 聖市コンセリエーロフロアード街三七 電話二一六七六七

第一品質 優良醬油 並ニ味噌 クロシマ印 ノロエステ線ブロミツソン驛 黑島伊平治

最近日本の生んだ世界的折紙付の殺虫劑「イマツ」

人畜作物無害の驅除劑をと苦心研究の結果 今津佛國理學博士の發明され 世界各國の專賣特許權を得たのがイマツ殺虫劑である

◉何がかくも世界的にしたか!!

台灣自體は 樟腦の特產地である 其樟腦原料中に少量含有する殺虫力は頗る强大なる油分で 之を完全に乳狀に溶解した時初めて殺虫 忌避 刺戟の三大効果を遺憾なく發揮するものである 故に使用に當つては充分に乳狀に溶解することが最も肝要である 農作物の害虫驅除劑として忌避刺戟とを備へてゐるものは本劑以外にはなく 家庭用としての蠅取粉 各種肥料 農用藥品 苗木 種卵 養鷄飼料

發賣元 大久保農事信託商會 モジ市販賣所 パロンデジャセガイ二、三、

セボーラの種子 カナリヤ アマレーロ キロ三十ミル 送料雜費一ミル 聖市 豐吉商店 郵函二一三 電話二四四五七

新學年度 國定教科書着荷

來學年度用修正教科書類が着荷致しました 新學期も近づいて居ります お子さん方のため賣り切れにならない内直ぐ御用命下さい

國語讀本 算術書 修身書 國史 地理書及附圖 理科書 圖畫帖 尋常科 高等科各學年用 全科參考書 及國語と算術練習帖 各學期用

(御申込次第定價表差上ます)

日本書籍會社伯國販賣所 聖市 中矢商店 郵函二九九五番

丁寧清潔を旨とし時節柄大勉强いたします

SENÓ MASAO
Rua João Moura, 97 S. Paulo

ホルトガル語の講義録(妹尾正男述) 「ブラジルの國語」

▲講義の平易、豐富、正確なることスデに定評あり▲類書を今までに何冊も讀んだ人々までもが爭ふて本誌を求めて居る▲第九號すでに發行▲一二三四五六七八九號とも菊版約四十ページ▲活字印刷、氣持よい裝幀▲凡そ毎二ケ月に一冊發行▲十二冊終了▲何時でも第一號から揃へて配本▲購讀料特價十二冊分前金四十ミル▲分納制なし▲書留送本は二ミル增し▲内容見本五ミル▲送金はコンヴアロールで。

ホルトガル語の講義録(妹尾正男述) 「ブラジルの國語」

▲ブラジルで種々の方面に活動するに、その國語たるポルトガル語を一通り知らねばドレダケ不便ドレダケ不利であるかは誰にも解かりきつたことである

▲頭は日本語で出來て居ても、ポルトガル語で目と耳と口とが悲しいかな赤ん坊同然の、青年以上になつてコノ國に來た働盛りの日本人が手取り早くブラジルの國語を「自分の物」にするには、ブラジルで育ち、頭は出來て居なくても、學齡に達した時には既にコノ國の普通語が解かり、また話せ、そして十二分の時間があつて、タヾ讀み書きを習ふだけに專ら數年を費してもよいカノ子供たちとは場合が違ふので學習方法も異にしナケレバならない

▲本誌が、學童のために作られたるブラジルの教科書だけをタヾ順々に講義して得たりとしない理由は玆にある

▲本誌の内容を一口にいへば、發音をはじめとして、文法、讀み方と作文、會話をナラび進ませる一方、ブラジル新聞の研究、類別にした各方面の單語、世界の國づくし、世界の言語系統に於けるポルトガル語の位置、格言、それに肩のコリを取るためポルトガル語に關する茶話を載せてある、も少し詳しくいへば

▲發音を正しく覺えて置かねば、相手の言ふことがコチラに解からず、コチラの言ふことが相手に通じない

▲文の組立 ポルトガル語の組立は日本語のそれと違ふ、だから之を先づ第一に心得て置かねばポルトガル語の學習に當つて手も足も出ない、よつて本誌では發音と音調の次にスグ『文の組立』のことを詳しく說明して置いて貰はねば手さぐりをしないでもよいやうに學徒の燈台としてある

▲讀方と作文及び會話は文法の規則が一通り解からねばキチンとしたことはやれぬ筈だから、それまで餘りムツかしい處まで行かず、文法が一先づ片附いてから後かなり高等の處まで進む仕組にしてある

新聞は活社會の有らゆる出來事の寫眞である、誰にでも解かるやうに書いてあるとはいへ、いはゆる「時文」であるから小學校の教科書ダケを頼よるのでは誠に心細いよつて本誌ではブラジル新聞を讀むための手引としたゞ一號分のためにも何十日分何百ページのブラジル新聞の中からホントのエツキスを取り、各方面での趣味と實益とに富む記事を網羅してある

▲單語集 今までに出て居る和葡辭典は最初に出たものとしてはヨク出來て居るが、さて何か必要があつて引つぱつて見ると、仲々思はしく必要なる語が見つからぬとよく聞かされる、いさゝかこの缺を補はんがために本誌では各部門に分けて可成り詳しい單語を各號の終に集めてあるいま試にあげて見ると、農業に關するもの約一千、人體に關するもの約五百、病氣に關するもの約一千、藥品に關するもの約四百、食事に關するもの約五百、住居に關するもの約五百等である(なほ續出)

▲世界の國づくし 小さい葡和辭典には地名が載つて居ない、新聞を讀むにも手紙を出すにも、この地名を知らないでは早速困る、よつて本誌では世界の有らゆる國と其首府と國民との名を記してある

▲本誌の講師は前東京外國語學校の講師で、ブラジル在留二十年、現にエメポイ農事實習場(專門學校程度)の講師である、内容はザツト前に述べたが事實ドンナであるかは類書と比べた上で讀者の明斷に任かすより外はない、なほ細まかいことは左記を參照せられたい

ブラジル語研究會

急を告ぐる 北支の戰雲

日支再び交戰し 山海關を占領す

支那と滿洲の境なる山海關で（東京三日發）
昨日　日支兩軍の間に再び戰端が開かれた　天津からの通信に依れば　日本砲兵隊の山海關城壁爆破と共に飛行機は上空から四箇の爆彈を投下し同時に三千人より成る滿洲國駐屯日本軍は市の停車場を占領　直ちに秦皇島へ向つて進軍の準備中であると　尙戰鬪は日本軍援兵到來のため夜に入つて益々激しくなつたと
（倫敦三日發）
在北京ロイテルつう信員の報ずるところによれば日本軍司令部は昨夜八時半山海關を占領したと發表して居るが　支那側では今朝日本軍の攻擊を擊退し正午迄は尙支那軍が山海關を死守して居たと　又北京からの他の情報によると　日本側は今回の事件の責任は張學良將軍が負ふべきであるといふ意味の武藤大將及海空兩武官の覺書を張將軍に送つた後　市の爆擊を開始したが　此攻擊には野砲十九門　驅逐艦二隻參加　爆擊機七台　驅逐艦二隻參加し軍兵は步騎合せて約四千人目的とする處は山海關から支那兵を撤退せしむるにあり　日本海軍第二戰隊は同地へ向け青島を出發したと傳へられる

在支外人 日支開戰を豫想

（倫敦七日發）
ロイテル通信社は山海關派遣員から次の如き報告を接受した「事情通の外人の意見は日支開戰の急迫せるに一致してゐる　山海關に集中せる日本軍は八千と稱せられ　支那側は奏皇島に配備せる軍隊に授樂でトラホームを癒さうと試みた　然しこの点眼藥を用ゐると眼に潰瘍が出來るので專門醫は之を使用する事をやめ重大性は日本軍が直ちに其戰鬪行爲を放棄せず　却つて軍事行爲を擴大すべしと脅威せるに對し　支那側が最後まで抗爭する次心をなせるに因る　英國では上海注駐のデボンシア聯隊が必要の場合奏皇島在留英人保護のため　直ちに出動し得る準備をなしつゝある旨に對し大なる不安を感じてゐる」

岡田海相辭職

（東京八日）　海軍大臣　岡田啓介大將辭職す
（東京九日）　ミネオ提督（大角ミネオ大將？）海軍大臣に親任せらる

トラホーム傳播者は

△外國移民のみに非ず▽

近時聖州に於けるトラホームは　此古い中心地の外に該病患者の激增は心ある人士の憂慮に罹つて居る移民が長い間に慮する處で　之が撲滅策研究轉々と移動し　トラホーム患者中には　該病傳播者を外國傳播に都合の好い土地へ行つてそこに流行せしめることが　態々送金の爲め出聖する人移民と見て其取締を嚴重にするやう說く者もあるが　聖市ある　此点に就いて專門家は一葡字新聞記者の間に答へ　夫々意見を異にするが　自分は眼科醫ラベロ氏の說は公正を得た意見だから左に紹介する　トラホームの繁殖に適するや或る土質の影響と信じて居る　ロシヤは非例へばテーラ　常にトラホームに都合が好いミナス州は大体に於て非常に多い　其北部はトラホームの少ない處だが　自分はトラホームの巢窟がある　自分は之を土質に歸して居る　要するに此病氣の傳播を移住者にのみ歸してはいけない　それを證明する幾多の原因が他にあるのである」

內山總領事召集の 衛生會議

內山總領事は在伯同胞衛生問題には特に力コブを入れて日本小學校に於て年末定期總會を開き　新入會員の紹介を行ひ　次いで會務　會計報告及び會則改定等を協議し　次いで次年度役員改選を行ひ　終つて忘年の意味で小宴に移つて薄暮和氣靄々裡に散會した
本年度役員
會長　磯崎　時
副會長　谷本實則
會計　沖山克己
學務委員　石田治義
全　大澤市太郎
全　笹澤　豐
衛生委員　森山平四郎
全　益成淺一
全　柴垣清熊
評議員　清水英一
全　藤本幸一
全　赤間四平
全　大澤市太郎
理事兼運動部長　乾　晴二
辯論部長　中村　一
會計　中須賀平三

◇ビリグイ◇ 東部アレグレ 日會總會

十二月二十四日正午より

聖市 日本倶樂部の 歡迎會

日本倶樂部は來る十四日夜勸業部の一番ケ瀨書記官　加藤氏及總領事館石原書記生の歡迎會を催し　兼ねて新入會者の紹介をする由

移住者を載せて 二汽船着

豫定の通りぶらぶらした丸は九百四十八人の移住者を載せて去る九日無事サントス入港　あふりかも丸も又千二百餘人を載せて今朝入港の筈だが延着の電報がないから豫定どうり到着するだらう

聖フ學園便り

イビランガの聖フランシスコ學院では去月卅一日から正月六日迄サントス　ジョゼメニノ海岸に修學旅行を行つた初めて海や船を見る子供もあつて効果良好

大正小學校總會

來る一月十四日午後八時かる　大正小學校に於て司校定の奇骨に仰ぐらしい模樣

神明丸の遭難

六日宇島と今廣（四國）の間で神明丸百二十トンは魚雷に觸れて沈沒した　これは最近の珍事だ　今度は所謂專門家の意見を徵して　衛生問題の根本方針をきめやうと來廿一日から廿三日まで各地在住邦醫を總領事館に召集することに決し夫々召待狀を發したる由
◉アゴスチニュ　ウツチ師　九日のラプラタ丸で來伯目下聖市滯在中であるが近くブロミツソンに赴きキルセル師と共に邦人の布教に盡力せらるゝ由
◉果後一美氏（毒興）　ラプラタ丸にて夫人同伴歸伯したる

通譯懇談會

サンパウロ耕地通譯協會では通譯懇談會を　二月三日ブエノスアイレス丸移民着伯の機を利用して同月一日午後二時から聖市日本倶樂部に於て開催することに決定したが出席者は一月二十日迄に同協會迄一報ありたしと

出版物無料配布

新しい試みの
同協會では　當伯國に於ける邦字出版物を各耕地通譯に無料で配布することゝなり　各新聞　雜誌中から適意一種選擇するやう會員につう知を發したが　興味ある計畫として一般から注目せられてゐる

コチア小學校增築 近々落成

就學兒童が昨今めつきり增した爲校舍狹溢を感じ既に約五コントスの經費を掛けて一棟を增築中だつたコチヤ小學校は數日中に落成する豫定である　因に建築費は有力者連中の寄附に仰ぐらしい模樣

聖フ學園便り

イビランガの聖フランシスコ學院では去月卅一日から正月六日迄サントス　ジョゼメニノ海岸に修學旅行を行つた初めて海や船を見る子供もあつて効果良好

大正小學校總會

來る一月十四日午後八時かる　大正小學校に於て司校定の奇骨に仰ぐらしい模樣

移住者を載せて 二汽船着

豫定の通りぶらぶらした丸は九百四十八人の移住者を載せて去る九日無事サントス入港　あふりかも丸も又千二百餘人を載せて今朝入港の筈だが延着の電報がないから豫定どうり到着するだらう

短編

死損ひ

N・モーラン

相場敵に　さんざん打ちのめされて、手も足も出ないやうになつた馬場春雄は、たらく〳〵今食死なうといふ決心をかためた。この年になつて破産の宣告を受け、乞食のやうに町々をうろつくよりは、いつそのこと、といふのが春雄の目殺の動機だつた。が、その底にはかうなるまで彼の向うを張つて、四十八手の裏表をつくして彼の倒壊に成功した商賣がたきの倉田善次へ對する意地や見せつけの感情があることを、彼自身否定することは出來なかつた。

そんな人へ對する依固地なんかゝらは到底自分の命を自分で斷てるもんではない、と春雄はながらく思ひかへしてみたが、また一方には理窟はともかくとして、案外たやすく死ねさうな氣もしないではなかつた。中年すぎの獨身者春雄にとつて、いよ〳〵自殺と覺悟をきめた以上、死は水へ歸る水蒸氣のやうに透みきつたものに思へたのである。

で、今夜こそ春雄は死なうといふのである。さつきから彼が部屋中を往つたり、來たりしてゐるのはその爲であつたが、最後に彼はテーブルの前に立上つて洋酒のびんを取上げるとコツプへなみなみと強い酒をついだ。それから一服の白い藥を机の引出しから出して來て、一思ひにその酒の上へあけた。粉藥が溶けてコツプの底から泡が立ちのぼるのを春雄はしばらくぼんやり眺めてゐた。

そしてまたそのまわりを歩き出した。ハンケチを取り出して額の汗をふいた。酒のびんを手にして黄色い液體の搖ぐのを見つめてゐた春雄の顏には、淋しい笑ひが浮んで來た。酒それは彼に幾多の思出をもたらす。その時のおろかにも樂しい自分のおもかげを持つてくる。狂人のやうに彼に笑ひ出した。

死ねるのは朝まででいゝ。朝來ることになつてゐる執達吏に冷くなつたこの體を發見させればそれでいゝのだ。それまでの數時間をこの世の思ひ出に若い頃の彼に最もしたしみの深かつた場所で送りさへすれば、彼として何んなにか滿足であらう。

酒の香ゝ煙草の烟の渦卷くあの街角の酒場の光景がパノラマのやうに春雄の眼にかへつて來た。この年ごろ、商賣の氣ぜはしさにまぎれてついぞ足の遠くなつてゐたあの酒場へ。

そうだ、死ぬのはそれからでも決して遲くはない。その前に、さうだ、その前にもう一度自分は色と光りと香りの世界への枯れきつた身をおいて見たい。

酒場ねぶてこんでゐたなかがんみり味ほつたのち、一二杯の酒を乾した春雄ほこれぞ思ひのこすこともないと、その酒場の雇燈を背にしてふたゝび暗い路へ出やうとした。

「やあ、馬場君ぢやないか、君も、こ、こんなところへ來るんですかい　ゲエツプ」

酒臭いいきを肩ごしに吹きかけて、この時うしろから追ひついて來たのは彼と同じアパートメントにゐる富の敵、倉田善次だつた。善次はへべれけによひ痴れてゐた。さもなければ彼に口なぞきけた義理ではないのである。

「さ、酒は、ひや、百藥の長さーうゝい　今日も前場も後場も大當りぞね、いや、おかげさまで、しとたま　へつへへ　へつへへ。あゝよつた」と善次はよろけながら蹴んで歩いた。

「な、何だと、酒は毒だと、ほつはつは、そんなことたあ慈氣地なしのいふこつた。そんな奴は毒でも飲んで死んぢまへ。これから歸つて俺はまだ呑むんだ。貧乏神　やい、パ馬場のビンバウ神ツゝゝ」

毒といふ言葉を聞くと、彼ほ淋しいうちにもすこしをかしかつた。この男が明日にも俺の死を聞いて驚くだらうと思ふと、それがをかしかつたのである。が、仇敵の倉田とかうやつて同じ家の方へ歸つて行くことは、いかに死を決して以來の愛憎を超越したつもりでゐる彼にとつても、それはたしかに不愉快以上の感情であつた。だから自宅の前へ來着いても倉田だけが這入つて行つて、彼はしばらくそこらを歩きまはつたのち「貧線が部屋の一隅におちたとき、乏神、やい、馬場の意氣地なさに帰る」の驚が彼を待つてゐた。

お得意の冒壁をまだ口に浮べたまゝ倉田善次が氣もちよさ年時のオランダ王ウイルヘルム三世が日本との通商貿易をめてそれと氣が付いた譯で、は求めるため、十二代將軍家慶に捧呈したもので、それが轉なつた。

ほオランダの名畫家ベンテルヒルストの作品で、天保十四年時のオランダ王ウイルヘルム三世が日本との通商貿易をめてそれと氣が付いた譯で、は求めるため、十二代將軍家慶に捧呈したもので、それが轉なつた。

時價廿万圓といふオランダの名畫が端なくも遊就館の倉庫から發見された。この名畫は今日まで倉庫に仕舞ひこんでゐたのを、今回駐日オランダ公使が參觀したいと申込み、初に寄附されたが、同館では今日まで倉庫に仕舞ひこんでゐた。

観脚術で

女の性格鑑定

八掛と同じで當るかどうかは請負ひ兼ねるが、道を行く女の脚　脚　脚　その脚で女の性格がわかると云ふ研究を發表した人がある。いさゝかも重大な個條が存在するので、鑑に掲げて男女自信家の參考に供するのです。

一、足がポツソリとしてゐる女は、大概男に對してあつさりしてゐて、無頓着である。

二、筋肉が細く、鋭く、靴下の上からでも見えるやうな脚の女は慘酷である。

三、稍々太り肉のポツチヤリした脚の女は、情熱があつて親切である。

四、自信のある女の歩き方は自由で、力強く、しつかりぜられてゐる處で、原産は濠洲、タスマニア地方等である。今一歩進ぶすればローズやヘリオトローフ等の高級香料の抑發油も藥効として用ひられる時機が到來するやうになるのも近い將來と期待されてゐる。

モダン衛生

香水で傳染病豫防

オシヤレと衛生とは酒から

あまり一致しないが、最近の研究と稱するトピツク中に、これは又シヤレればシヤレる程衛生によろしいものに香水がある。その主張によると、香水の匂ひの素なる揮發成分には殺菌力がある事が明にされ、最近では感冒の豫防として使用され始めた。從來とも魅力があることの匂ひに從菌消毒力があることは樟腦やナフタリンでも解つてゐるところであるが、化粧品としての香水が直接役に立つとは耳よりな話ではないか。

感冒豫防に用ひられてゐるものはユーカリ油で、これはユーカリの葉から抽出され、その揮發成分が強い殺菌力を有つてゐるのである。ユーカリを植えれば土地が乾燥してみやうの。

炭火で中毒した時や群集中で頭痛がした時など、即ち炭酸ガス中毒に陥つた時にアンモニア水を嗅がせるか、或は鼻粘膜に塗布するとよい。

又、炭酸アンモニウムとタエン酸水とを同量に混じたものを三十分毎に十五グラムづゝ服用せしめ、且つ脚部を温浴させるとよい。この療法は失神の場合か、昏睡狀態などに陥つた場合にも有効である。

毒虫、アブ、蚊などにさされた時アンモニア水を塗ると痛みが去る事は一般に知れ渡つてゐる事實であるが、その外にも種々の用法がある。最も實用的なものを二三擧げてみやう。

炭火で中毒した時や群集中で頭痛がした時など、即ち炭酸ガス中毒に陥つた時にアンモニア水を嗅がせるか、或は鼻粘膜に塗布するとよい。

又、炭酸アンモニウムとタエン酸水とを同量に混じたものを三十分毎に十五グラムづゝ服用せしめ、且つ脚部を温浴させるとよい。この療法は失神の場合か、昏睡狀態などに陥つた場合にも有効である。

家庭便利帳

アンモニアの用法

打撲傷神經痛レウマチス性の痛みに對して、ゴマの油四アンモニア水一の割合で混合したものを塗擦するとよい。

鼻カタルの初期に、アンモニア水五グラム、石炭酸水五グラム、アルコール十五グラム、水百グラムの混合液二時間毎位に紙片にそゝいで嗅がせると奏効する事がある。但し、あまり濃厚なアンモニアを吸入したり、塗布したりすることは非常に危險である。

揮發性が強烈なためグン〳〵と體内組織に侵入して炎症を起し、氣管支炎等を引起すおそれがある。それで取扱には十分注意を拂ひ、使用しない時にはビンの口を密閉し、常に冷い場所に貯へておくべきである。

醫療以外には手織物を洗濯する時に、洗濯液中に四、五滴のアンモニアをまぜると非常に有効である。

モデルニスモ

昭和八年　略暦

皇紀二五九三年

紀元節	二月十一日
地久節	二月　六日
陸軍記念日	三月　十日
春季皇靈祭	三月廿一日
神武天皇祭	四月　三日
天長節	四月廿九日
海軍記念日	五月廿七日
皇太后陛下御誕辰	六月廿五日
秋季皇靈祭	九月廿三日
神嘗祭	十月十七日
明治節	十一月　三日
新嘗祭	十一月廿三日
大正天皇祭	十二月廿五日

一九三三年度　伯國略暦

聖市建設記念日　一月　廿五日

カルナバール	二月廿六日より三日間
復活祭	四月　廿一日
メデー	五月　一日
伯國發見	五月　三日
昇天祭	五月　廿五日
被昇天祭	八月　十五日
獨立記念日	九月　七日
アメリカ發見	十月　十二日
共和制發布記念	十一月十五日
ナタール	十二月廿五日

期成箱開箱在金送金者並寄附者

一、開箱在金送金者

一、五ミル　（第一一六號）

ソロカバナ線ボレビー驛第二モンソン聯合青年團　代表者　川原寛

二、寄附者

イ　七三一、五ミル

ソロカバナ線ビケロビー驛

ビケロビー日本人會　代表者　笠井兵十

ロ　壹九貳、五ミル

ノロエステ線リンス驛バナイ植民地在留日本人一同

内譚左の如し

五〇　佐藤一郎　一〇宛　福崎吉助　平見小太郎　松谷勝

矢野學　福島末治　津田榮三
山内福治　山崎隆壽　宇野義次　松崎春雄　矢野新次　福原末松　星野留藏　五宛　谷岡信太郎　野本義知　二宛　渡邊富太郎　土井龜雄　中塚福康　相原良雄　渡部勇　鈴木次三郎　藤原嘉一　以上計二八一ミル

醵金額累計　五六、二四八ミル

三〇〇

昭和七年十二月廿二日

聖市日本病院建設期成同盟會

故山田隆次氏墓碑建設寄附御芳名

一百五拾ミル　聖州新潟社殿
七拾ミル　笑長亭殿
五拾ミル宛　加古藤市殿
ア、マシヤード　高田オワリ殿
貳拾ミル宛　矢崎節夫殿
上田義雄殿
笑長亭内　かづゝ殿
グアランタン　重田粂吉殿
リベイロンプレツト坂本靖殿
拾ミル宛　コチヤ　吉田次郎殿
ア、マシヤード　森島一郎殿
肥田喜衛殿
全　リンス　磯木權次郎殿
ブ、ブルデンテ　岩本一郎殿
全　西本德右エ門殿
山藤傳殿
五ミル宛　ペルス　野上氏
ソロカバナ
（以下ドボン一ノ瀬友一氏拐）
五拾ミル宛　中尾豐吉殿
光谷孫一殿
参拾ミル宛　青木幸太郎殿
荒卷敏隆殿
古野勝次郎殿
貳拾ミル　守屋敬太郎殿
拾五ミル　荒田市次殿
拾ミル　一ノ瀬友一殿
五ミル宛　桑原直二殿
宮田盛一殿
片岡英一殿
中島甚三郎殿
福原　納殿
澤田軍一殿
菊永竹志殿
菊永龍吉殿
角本重善殿
宮本喜代造殿
貳ミル　青木甚七殿
（以下ツクルビー　喜多村堅一氏　渡邊謙一氏拐）
参拾ミル　渡邊謙一殿
貳拾ミル宛　喜多村堅一殿
拾ミル宛　笹井桂一殿
村瀬敬太郎殿
五ミル　西田敷磨殿
五ミル　原　正幸殿
参ミル宛　石岡友市殿
杉森彌惣兵衛殿
笹井桂一殿
足立松次殿
常田一熊殿
管野　殿
小計　九百拾参ミルレース也
累計　四コント八百八十壹ミルレース也
昭和七年十二月二十日
發起人一司

安政の日米競技

上

安政元年正月のことゝ記す。突然渡來の黑船はアメリカの軍艦であつた。

幕府は食糧の供給をするに際し、力士を選んで米を運ばせ、わが强力振を示し、洋夷をへすれば、彼として何んなにか滿足であらう。

酒の香ゝ煙草の烟の渦卷くあの街角の酒場の光景がパノラマのやうに春雄の眼にかへつて來た。この年ごろ、商賣の氣ぜはしさにまぎれてついぞ足の遠くなつてゐたあの酒場へ。

そうだ、死ぬのはそれからでも決して遲くはない。その前に、さうだ、その前にもう一度自分は色と光りと香りの世界への枯れきつた身をおいて見たい。

酒場ねぶてこんでゐたなかがんみり味ほつたのち、一二杯の酒を乾した春雄ほこれぞ思ひのこすこともないと、その酒場の雇燈を背にしてふたゝび暗い路へ出やうとした。

「やあ、馬場君ぢやないか、君も、こ、こんなところへ來るんですかい　ゲエツプ」

酒臭いいきを肩ごしに吹きかけて、この時うしろから追ひついて來たのは彼と同じアパートメントにゐる富の敵、倉田善次だつた。善次はへべれけによひ痴れてゐた。さもなければ彼に口なぞきけた義理ではないのである。

「さ、酒は、ひや、百藥の長さーうゝい　今日も前場も後場も大當りぞね、いや、おかげさまで、しとたま　へつへへ　へつへへ。あゝよつた」と善次はよろけながら蹴んで歩いた。

「な、何だと、酒は毒だと、ほつはつは、そんなことたあ慈氣地なしのいふこつた。そんな奴は毒でも飲んで死んぢまへ。これから歸つて俺はまだ呑むんだ。貧乏神　やい、パ馬場のビンバウ神ツゝゝ」

毒といふ言葉を聞くと、彼ほ淋しいうちにもすこしをかしかつた。この男が明日にも俺の死を聞いて驚くだらうと思ふと、それがをかしかつたのである。が、仇敵の倉田とかうやつて同じ家の方へ歸つて行くことは、いかに死を決して以來の愛憎を超越したつもりでゐる彼にとつても、それはたしかに不愉快以上の感情であつた。だから自宅の前へ來着いても倉田だけが這入つて行つて、彼はしばらくそこらを歩きまはつたのち「貧線が部屋の一隅におちたとき、乏神、やい、馬場の意氣地なさに帰る」の驚が彼を待つてゐた。

お得意の冒壁をまだ口に浮べたまゝ倉田善次が氣もちよさ年時のオランダ王ウイルヘルム三世が日本との通商貿易をめてそれと氣が付いた譯で、は求めるため、十二代將軍家慶に捧呈したもので、それが轉なつた。

時價廿万圓といふオランダの名畫が端なくも遊就館の倉庫から發見された。この名畫は今日まで倉庫に仕舞ひこんでゐたのを、今回駐日オランダ公使が參觀したいと申込み、初に寄附されたが、同館では今日まで倉庫に仕舞ひこんでゐた。

見出された名畫

時價廿万圓

オランダ公使館の名畫家ベンテルヒルストの作品で、天保十四年時のオランダ王ウイルヘルム三世が日本との通商貿易をめてそれと氣が付いた譯で、は求めるため、十二代將軍家慶に捧呈したもので、それが轉なつた。

龍神出湯日記に依ると「阿米寥加始めて横濱に來りし時、米を遣はせるとて力雄は遣ねれる二俵も三俵も一度に持ち運ぶ中に、白眞弓と名乗る角力、極めて力强きが、背に俵四つを負ひ、胸先に二俵をかけ、左右の手に一俵宛提げ、すべて八つ俵を持ち運び、その力の强さ、彼として何んなに異國人も膽つぶれたるにそ驚嘆し、褒め稱へ候。此かた靈に牛一駄の荷と合計五十貫を背に出た。時に嘉永五年、二十歳であつた。

彼はそれ程天下無敵の力がありながら、相撲界では幕内筆頭が出世どまりであつだ。

さて、彼が斯界に身を投じてから、番附に現はれて三日目に黑船が「波來となつて、こゝに我國最初の日米競技を行ふことゝなつたのである。メリケン船へ俵をかつぎ込んだ時の彼は二歳であつた。身長六尺八寸六分、體重四十貫五百匁、その彼の練委が一枚刷錦となつて賣り出でたる程人氣者であつた。

一方大關の小柳常吉は三俵を負ひ、二ひようを小脇に抱へた。小柳のことは當時の名力士故述べない。

この二人の强力振にメリケン側では驚嘆すると共に「ありや、曲藝さ」位の氣持で嘲笑し、腕自慢のレスリングや拳闘家水兵十數名は「リキシは技を知らんだらうから、ひとつ挑戰して、腕前を見せやれ」とやつて來た。

この白眞弓は天保四年、飛騨國大野郡白川鄕木谷村の産で幼名は勇吉後年奥右衛門と稱した。斐太後風土記に依るとして「彼の人となり、性温淳にして人と爭はず、幼時より身で運んだと記してゐる。

その頃高山町大阪屋七左衛門方の下男であつた彼に郡代の命で江戸に上れと勸めたが容易に應じなかつたが、我ながらもてあます體苦、遂に決心して小野の貴話で江戸に出た。時に嘉永五年、二十歳であつた。

彼はそれ程天下無敵の力がありながら、相撲界では幕内筆頭が出世どまりであつだ。

さて、彼が斯界に身を投じてから、番附に現はれて三日目に黑船

大阪商船會社指定切符取次所

聖市旅館同業組合

上地　上地彌造　ポニーター一　電話二一一九二一　郵函一二一二五

小川　小川源右衛門　コンセレイロフルタド一七A　電話二一四四七六

大和　坊迫健藏　コンセレイロフルタド二

旭　秋田象三郎　コンデビニヤール二一　電話二一一七八二

東京館　仲村渠三郎　マウア街二一九一

末廣　中山忠太郎　コンデビニヤール一C　電話二一五六三八

常盤　石原桂造　コンデサルゼーダス四一　電話二一三六九〇

海濱のホテル　成功館　大阪商船會社切符取次　古謝將義　サントス　キナベール　フエーシヨ　電話　二〇〇〇

HOTEL MIKASA
Telephone, 292. —— Caixa 657
Rua Braz Cubas, 264-266

時節柄大勉强

輸入品通關　輸出品運送　手續取扱　船舶賓込商　小淵友市

御旅館三笠

大阪商船會社指定切符仲次所（歸國手續一切無料で致します）
サントス市目付の場所三階建　ブラス　クーバス街二六四—二六六

聖市ビンテ　シンコデ　マルソ街　サンタローザ街　パウラ　ソーザ街

に最も近い

富士屋旅館

聖市パロンデユブラト街二七番（青物市場前）　志村己代治

歸國手續其他

廣島屋旅館　館主　西田泰子　聖市コンデサルゼーダス二一　中矢商店隣二軒目

内外製葉　和洋酒類　雜穀類　清涼飲料　鑵詰其他

イルマン　シンプリシアナ街二〇　村上浩資商店　食堂部　製菓部　ポニーダ街三

昭和八年度　徴集延期ニ關スル告示

昭和八年度徴集延期關係書ハ左記事項心得ノ上昭和八年一月三十一日迄ニ在帝國外徴集延期願又ハ在留申告書ヲ差出スヘシ

記

一、在帝國外徴集延期願

大正元年十二月一日ヨリ大正二年十二月一日迄ニ生レタル者ハ即チ今回初メテ徴集延期ヲ願ハントスル者）在帝國外徴集延期ヲ一月三十一日迄ニ差出スヘシ（書式參照）

二、在留申告書

既ニ徴集延期ノ許可ヲ受クタル者ニシテ引續キ昭和八年度徴集延期ヲ願ハントスル者ハ在留申告書ヲ一月三一日迄ニ差出スヘシ（書式參照　明治二十九年十二月二日ヨリ大正元年十二月一日ニ間ニ生レタル者）但シ昭和八年十二月一日ニ年齡三十七年ヲ過クル者ハ在留申告書ヲ提出スル要ナシ

三、在留申告書及在帝國外徴集延期願ノ「日附」ハ昭和七年十二月一日以降トナスコト　尙右書類ノ受付ハ便宜十一月十五日ヨリ開始ス

四、在留申告書及在帝國外徴集延期願ハ直接管轄公館ヨリ本人ノ本籍地附縣廳宛四月十五日迄ニ到着スル樣發送スルヲ要スル付必ス一月三十一日迄ニ提出スルコト　但日後ノ願出ハ之ヲ受理セス

五、願書ハ正副二通送付スルコト

手數料送付ノ要ナキモ願書到着ノ通知ヲ希望スル者ハ返信料郵券貳百「レース」同封ノコト

六、在帝國外徴集延期願及在留申告書ハ各管轄在外公館宛提出スルコト

七、在留申告書及在帝國外徴集延期願ノ樣式左ノ如シ

在留申告書

一、本人　氏名　生年月日
二、本籍地　府縣市郡町村大字番地
三、現在留地　伯國　州線驛　年　月　日
四、初メテ徴集ヲ延期セラレタル年月日
右及申告候也
昭和　年　月　日　右　氏　名　印
（證明餘白ヲ殘シ置クヘシ）

在帝國外徴集延期願

一、本人　氏名　生年月日
二、本籍地　府縣市郡町村大字番地
三、在留地　伯國　州線驛　年　月　日　港出發
四、帝國内出發年月日
右ノ通リ帝國外ノ地ニ在留中ニ付兵役法第四十二條ニ依リ徴集延期相成度候也
昭和　年　月　日　右　氏　名　印
聯隊區徴兵官　殿
（證明餘白ヲ殘シ置クヘシ）

日本總領事館

在サンパウロ　Consulado Geral do Japão, Caixa Postal, 1167, São Paulo

在パウルー　日本領事館　Consulado do Japão, Caixa Postal A, 'Bauru'

在リオ・デ・ジャネイロ　日本領事館　Consulado do Japão, Caixa Postal n. 30, Rio de Janeiro

在リベロン・プレート　日本總領事館分館　Consulado do Japão, Caixa Postal n. 144, Ribeirão Preto

在サントス　日本總領事館出張所　Consulado do Japão, Caixa Postal n. 666, Santos